

2019年度 小5夏期講習会習得目標 国語

尚学院・JPS

G:級 C:チェック

単元名	習得目標	G	C
1. 漢字の成り立ち・部首 p14～15	①象形文字(物の形をかたどった文字)の定義を説明できる。 ②指事文字(形に表せないものを点や線で書いたものからできた文字)の定義を説明できる。 ③会意文字(二つ以上の漢字を組み合わせてできた文字)の定義を説明できる。 ④形声文字(意味を表す部分と音読みを表す部分からなる文字)の定義を説明できる。 ⑤指定された形声文字を意味を表す部分と音読みを表す部分とに分けて書くことができる。 ⑥漢字の部首(漢字の組み立ての基本となる、意味を示す部分)の定義を説明できる。 ⑦主な部首の名前と形を正確に答えることができる。 ⑧指定された漢字の部首を正確に答えることができる。	必 必 必 必 必 中 必 必	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2. 同音異義語と同訓異字 p40～41	①文の意味に合わせて、同音・同訓の漢字を区別して書くことができる。 ②文の意味に合わせて、同音異義語(同じ音読みで意味の違う熟語)を区別することができる。 ③文中の同音・同訓の漢字の誤りを指摘し、正しい漢字を書くことができる。	必 必 必	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3. 熟語の組み立て p50～51	①二字熟語の構成パターン(同じ漢字を重ねたもの/類義の漢字どうし/対義の漢字どうし/上の字が修飾語で、下の字が修飾される語/上の字が主語で、下の字が述語/上の字が動詞で、下の字がその動作の対象や目的を示す語/接頭語のつくもの/接尾語のつくもの/長い語を省略したもの)をそれぞれ説明できる。 ②三字熟語の構成パターン(二字熟語の上に一字ついたもの/二字熟語の下に一字ついたもの/三字が対等な関係で並ぶもの)を説明できる。 ③主なかなづかいのきまり(基本は発音通りに書く/「ワ・オ・エ」と発音する助詞は「は・ほ・へ」と書く/「ジ・ズ」と発音するものは原則「じ・ず」と書くが、同じ発音が続く場合や複合語(二つの言葉が合わさってできたことば)の場合は、「ぢ・づ」と書く/長音(のばす音)は、五十音図の列の母音(アイウエオ)の文字をあてる)を説明できる。 ④上記③の四つの原則から判断して選択肢の中から正しい送りがなのものを答えることができる。	中 中 中 必	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4. 説明文の読み方(4) p34～37	①要旨(文章を通して筆者が最も述べようとしていること)の定義を説明できる。 ②読み手への問いかけや話題を述べている部分を本文中から見つけ、指摘できる。 ③文章の構成から結論を述べている段落を見つけ、中心文を指摘できる。 ④話題をふまえ、中心文を軸に結論のある段落の要点を文中の言葉を使って書くことができる。	必 必 必 中	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5. 論説文の読み方(1) p72～75	①論説文の構成(頭括型・尾括型・総括型)の定義を説明できる。 ②形式段落相互の関係を接続語に着目して、とらえることができる。 ③形式段落をいくつかの意味段落に分けることができる。	必 必 必	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

単 元 名	習 得 目 標	G	C
6. 随筆の読解(1) p164～169	①随筆(筆者の生活や体験から感じたことや考えたことを述べた文章)の定義を説明できる。 ②筆者の述べた事実や意見を読み取り、その内容に合った選択肢を答えることができる。 ③筆者の述べた事実や意見を読み取り、その内容を本文中の言葉を使ってまとめて書くことができる。	必 必 必	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
7. 類義語・対義語 p52～53	①指定された語句の類義語を正確に書くことができる。 ②指定された語句の対義語を正確に書くことができる。 ③与えられた漢字を組み合わせて、熟語を作ることができる。	必 必 必	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>